

---

# 泣き虫小僧とゆうちゃん

佐倉弥生

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

泣き虫小僧とゆうちゃん

### 【Zコード】

Z6236D

### 【作者名】

佐倉弥生

### 【あらすじ】

ないてばかりの泣き虫小僧と寂しい気持ちだけが残るゆうちゃん。二人が出会う事でそれぞれ相手を大切に思う。優しい気持ちになれる物語です

泣き虫小僧はいつも泣いていました。悲しいときも、苦しことも、辛いときも……いつも、いつもでした。

でも泣き虫小僧が泣いていた本当の理由は、悲しいからでも、苦しいからでも、辛いからでもありませんでした。

泣き虫小僧は悔しかったのです。

自分が何も出来なくて、いつしようけんめいやつても失敗ばかり。ちつともうまくいかない。何もうまくいかない。

それが情けなくて、どうしようもなくて、ずっとずっと心の中にたまつていったのでした。

どんなに強がっても、どんなに笑おうとしても、小僧は泣く事ができませんでした。

もう、少しの強さも、樂しさも、小僧の中には残つていなかつたのです。

ある日、泣き虫小僧は広場に出かけました。きっとまた、情けない思いになるとわかつっていました。きっとまた、悲しい思いをするとわかつていました。きっとまた辛い思いをする事とはわかつっていました。でも小僧はその明るさに、もしかしたら、自分をここから連れ出しながらあるかも知れない。そんな期待をほんの少しだけ抱いたからでした。

流れ出そうになる涙をぐつといらえてまわりをながめると、ちゅっぴり寂しそうな男の子に気付きました。

泣き虫小僧はなんだかその男の子がとても眞になつて、「こんにちは」と言いました。するとその男の子はとてもうれしそうな顔をしました。

それを見て、小僧もうれしくなりました。ほんの少し、あたたかい気持ちが心の中に広がりました。

それから小僧は何度も男の子に会いました。会つているついで、元気になりました。それはほんの少し、涙の数を減らしました。

男の子はあまりしゃべりません。でも、名前と笑顔があればいいや、泣き虫小僧はそう思っていました。

ゆうちゃん、と泣き虫小僧はいつも男の子に呼びかけました。男の子はいつも変わらない笑顔を向けてくれました。

それからまた時間がすぎていきました。ゆうちゃんは少しずつ話をしてくれるようになっていました。

「ぼくはね、小僧がうらやましい。だつていつも気持ちがだせるじゃない。ぼくは、うれしいとか、悲しいとか、みんな忘れちゃったんだ。一つだけ残っていたのは寂しいっていう気持ちだけ。だけど、小僧が話しかけてくれたとき、ぼくはうれしいっていう気持ちを取り戻したんだよ。」

ゆうちゃんはことばを選びながら、小僧に短い話をしました。

小僧もいました。

「ゆうちゃんが笑つてくれるのがうれしかった。そつしたらいつの間にか泣かなくなつた。ゆうちゃんが元気になると、小僧も元気になれるんだよ。」

二人は顔を見合わせました。

そして同時にいいました。

「ありがと」

それは、とても大切な気持ちのよひを感じました。

長い長い年月が過ぎました。泣き虫小僧はやつぱり泣き虫で、ゆうちゃんはやっぱり寂しそうでした。でもそれは昔の泣き虫小僧とゆうちゃんとは違つた気持ちからでした。それはほんの少しの違い

でした。だれも気付かないくらい、小さな小さな変化でしたが一人は知っていました。大切だと思える気持ちがなんという気持ちなのか。そしてそれを知ったことで何が変わったのか。

一人の長い長い影の先には、小さな小さな花が咲いていました。

了

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6236d/>

泣き虫小僧とゆうちゃん

2010年12月12日16時11分発行